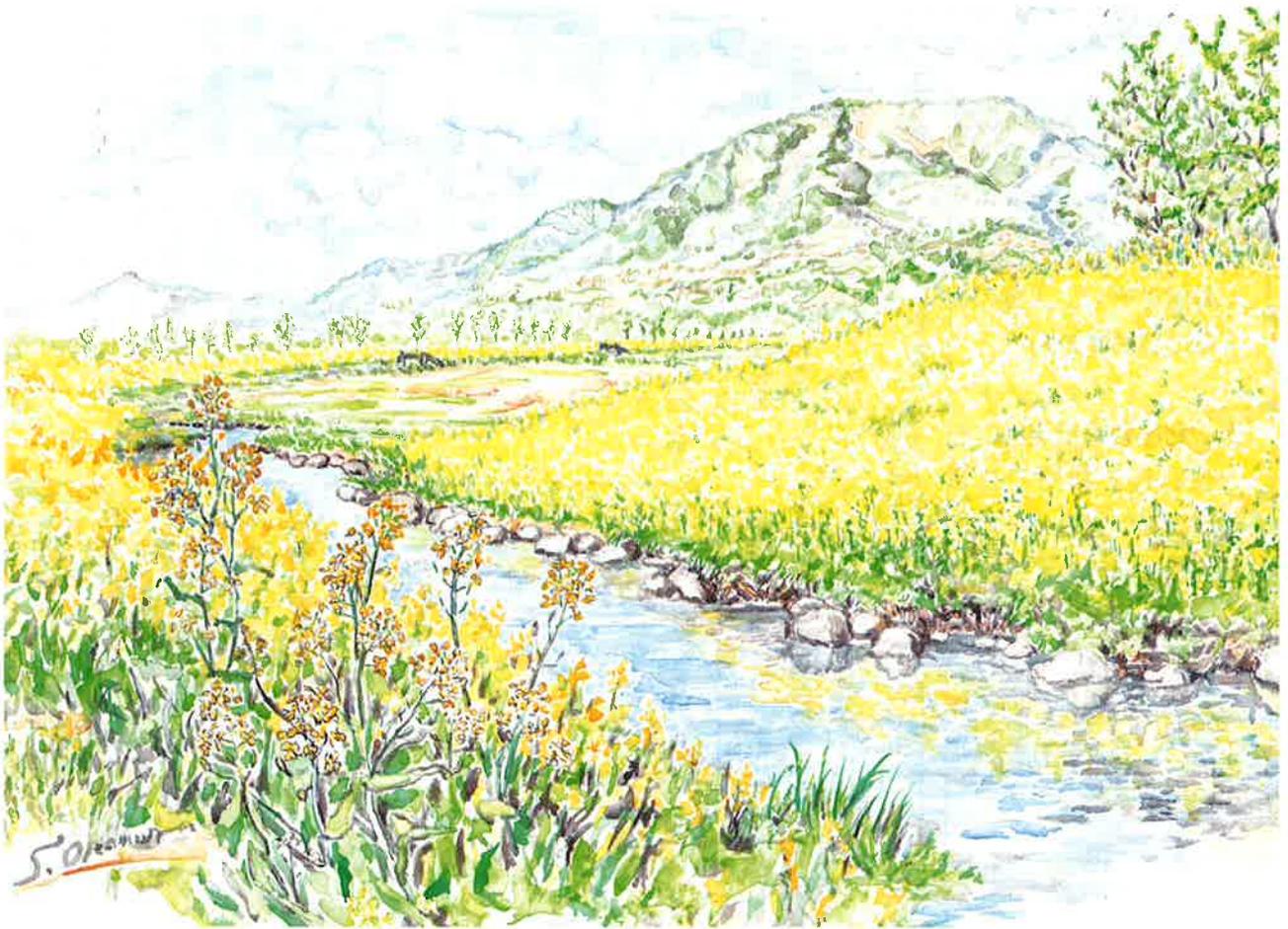




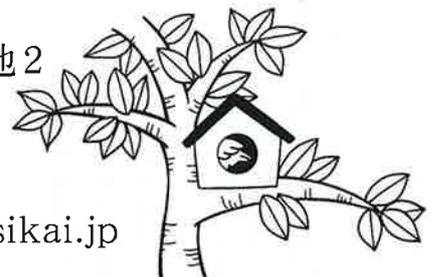
# 社会福祉法人 新潟みずほ福祉会

( 第 11 号 )



春いきいき上堰潟 岡村 佐久一

発行 新潟みずほ福祉会・三園家族会  
所在地 〒950-2137 新潟市小見郷屋107番地2  
T、E L 025-262-0044  
F A X 025-261-5483  
ホームページ <http://www.niigatamizuho-fukusikai.jp>  
Eメール [mizuhohonnbu1@basil.ocn.ne.jp](mailto:mizuhohonnbu1@basil.ocn.ne.jp)



### 変革の時代にむけて

新潟みずほ福祉会

事務局長 本間 雅義

基礎構造改革の大きな流れを受けて、福祉の世界も措置から支援費制度、そして「障害者自立支援法」へと目まぐるしく変化しています。

支援費制度の導入により、自己決定の尊重、対等な関係の確立など、また、サービスの利用のしやすさ等、総じて評価は高いようですが、反面財源不足が指摘され、深刻な事態が現れている事も事実です。

そして今年二月「障害者自立支援法案」が国会に上程されました。基本的な考え方は、

- ①年齢や障害種別に関係なく、できるだけ身近な所で、必要なサービスを受けながら、安心して暮らせる地域づくり
- ②障害者が、就労を含め、その人らしく自立して地域で暮らし、地域社会にも貢献できる仕組み作り
- ③障害者を支える制度が、国民の信頼を得て安定的に運営できる

よう、より公平で効率的な制度づくり

障害者団体をはじめ、様々な意見が寄せられています。従来、応能負担から応益負担へと、利用者負担に対する考え方が変わり、定率負担制度の導入が予定されています。受益者負担の原則から、今後自己負担が増えるものと思われれます。また、施設体系、事業体系の見直しがなされ、入所施設は「住まいの場」の提供で、「日中活動の場」は各種通所事業で過ごす等が考えられています。

今後法人として、それらのメニューにどのように取り組み、どう展開していくのかが大きな課題となります。時代、要請に応えながら、利用される皆様の幸せを第一に考えた支援の提供に努めてまいります。

### 新潟みずほ福祉会 基本理念

- ※ 利用者一人ひとりの尊厳を守り、人権の保障に努めます。
- ※ 利用者の視点に立ち安心して利用できる質の高い福祉サービスの提供に努めます。
- ※ 地域に親しまれる安定した福祉の拠点作りと、豊かな社会福祉の実現に努めます。

### 苦情会計の結果

(平成十六年度分)

社会福祉法第八十二条に基づき苦情解決の結果につきまして、左記のとおりご報告いたします。

内 容	件 数			合 計
	新潟みずほ福祉会	みのり園	2みずほ園	
内容に関する件	0	0	2	2
その他	0	1	0	1
合 計	0	1	2	3

※合計5件、いずれも話し合いで解決しております。

苦情の内容につきましては詳細に検討し、適切な解決に努めました。また、内容を周知し改善を図りました。

### 新潟みずほ福祉会職員倫理綱領

前文

私たち新潟みずほ福祉会職員は、すべての人々の基本的人権を尊重し、共に生きる社会づくりを実現するため、ここに職員の倫理綱領を定めます。

- 一 私たちは、利用者に対するいかなる差別、虐待、人権侵害も許さず、人としての権利の擁護に努めます。
- 二 私たちは、利用者一人ひとりのプライバシーを保護し、その人らしい生活の支援に努めます。
- 三 私たちは、必要な情報をわかりやすい方法で提供し、透明性の堅持に努めます。
- 四 私たちは、他の社会資源や地域住民等との連携を深め、信頼される仕事の実践に努めます。
- 五 私たちは、お互いの仕事を尊重するとともに、互いに批判しあえる倫理性を養い、常に自己研鑽に努めます。

平成十六年九月一日制定

### 新潟みずほ園家族会 平成十七年度家族会総会報告

去る四月三日(日)、平成十七年度家族会総会が三十一家族三十七名の参加のもとふれあいルームで開催されました。

例年通り午前中に役員会と平行して環境整備が行なわれ、居室や廊下を中心に清掃をしていただきました。

総会では、前佐々木会長の挨拶に始まり、平成十六年度事業報告及び決算報告が承認されました。なお、副会長が一名不在の状況にあり、新たに新発田地区の高橋忠男さんが選任されました。休憩を挟んで、平成十七年事業計画及び予算案も承認されました。

園より新任の富永園長より挨拶を含め新任職員の紹介があり、北畠課長より運営計画の説明がなされ、無事に総会は終了いたしました。

今年度の事業の柱である親睦旅行が六月十四・十五日に予定されています。楽しい旅行になるよう企画しておりますので、参加者の皆様のご協力もお願い致します。

(事務局 佐藤)

### みのり園家族会

去る四月一日、みのり園家族会総会が開催されました。

今年から、園からの連絡は「保護者連絡会」として総会前に行い、休憩後、家族会総会を開くという方法を取り入れたため、総会は二十分程度でスムーズに終了することが出来ました。

平成十六年度事業報告・決算報告、平成十七年度事業計画・予算案の審議がなされ、問題なく承認されました。

今年度は、役員改選の年に当っており、前年度末より役員間で検討、調整を行い、十名から七名にスリム化した体制ですすめていく方針も決定され、次の方々が選出され、承認されました。

会長	佐藤久友己
副会長	清水 満
副会長	鈴木 政行
会 計	井川 敏夫
監 事	横木 宏味
監 事	平野 敏信
幹 事	峯村 博一

グループホームへの移行に伴

い、四月より新たに次の三名の方が家族会々員に登録されましたので、お知らせします。今後共よろしく願います。

利用者氏名	会員氏名	続柄
河野 圭介	河野 譲治	父
丸山 和也	丸山 正二	父
小林 勝	小林 善次	父

### 第2みずほ園 家族会通信

去る四月三日午後一時より、当園二階会議室において、平成十六年度の家族会総会が会員十九家族二十五名の出席により開催されました。

総会に先立ち、午前十時から園舎環境整備、家族会役員会が行われました。

総会では、異動、昇進、新任職員、新事務局員の紹介ののち、会長の挨拶、議案へと進み、平成十六年度の事業報告、決算報告、会計監査報告が行われました。

引き続き平成十七年度の事業計画、予算、特別会計予算の審議が行われ、各議案とも全員一致で承認されました。

また、園からの連絡事項として、今年度より、御家族の皆様へのボランティア保険が対象外となり、加入を見送ることなどが伝えられました。

最後に、家族会宿泊懇親会のおまかな日程、場所、予算と自己負担金等が話し合いのうえ、決定されました。詳細が決定いたしましたら、会員の皆様に御通知いたしますので、多くの方の参加をお願いいたします。



### 平成十七年度運営計画

#### 運営方針

- ・ 人権保障は障害者福祉の基本であり、利用者の権利擁護に努めるとともに、施設サービスの基本姿勢として、ノーマライゼーションの理念の具現化を目指します。
  - ・ 福祉サービスの向上を図り、安全で潤いのある生活の場としての役割と機能の充実に努めます。
  - ・ 利用者のご意向を尊重した支援計画の作成と、解決すべき課題に即した支援に努めます。
  - ・ 地域の社会資源として安心できる福祉サービスの提供に努めます。
  - ・ 支援者としての基本姿勢を互いに確認し、信頼される職員を目指します。
- 以上の方針に則り次の事項に重点を置き支援に努めます。
- 一 利用者の権利擁護  
利用者の尊厳と権利を擁護するとともに、利用者サービスの満足度を高め、公平で適切なサービスの提供を目指します。また、利用者からの申し出やご意見に対しては、傾聴して対処し、苦情に対しても誠実な対応を行います。
  - 二 利用者の生活支援  
自立生活支援、余暇活動等につ

いて、利用者のご意向に即した支援計画を検討、作成し利用者が主体的で充実した生活を送れるよう支援します。

#### 三 利用者の健康管理・保健衛生

〔ア〕 嘱託医などによる定期検診を実施するとともに、加齢に伴う機能低下や健康状況の把握に努め異常の早期発見、早期治療に努めます。また保健衛生計画を策定し、利用者及び職員の健康管理を徹底します。

#### 〔イ〕 食事の提供 生活の質の向上

において食事提供の果たす役割は重要な意味を持つものでありより豊かな食事の提供に努めます。

#### 四 安全で快適な生活環境とサービスの提供

マニュアルの活用とアクション・インシデントの原因や状況の分析を行い、事故防止に努めます。また防火管理体制の確立、防災避難訓練、災害対策を推進し、安全管理に努めます。

#### 五 在宅障害児・者の支援、地域社会との交流及びボランティアの受け入れ

平成十七年一月より児童短期入所事業を実施しており在宅障害児の福祉の増進に寄与します。

以上が平成十七年度に取り組む重点項目の主だった内容です。今後とも皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

### リレーエッセイ ⑮

#### らんまんの頃



岡村佐久一

「桜咲いた?」「まだみたい」:  
:「どこかで開花宣言出たよ」「ほんと!」

そんな声が飛びかう四月の中旬みずほ園にショートステイさせて貰った。ここに居る私は穏やかだ。人の中にいる安心感、声が聞こえる心地良さ、遠くの会話がBGMになってくる。たまに強い口調になることもあるようだが互いに相手のことを知りつくしたような、そう、認め合い許し合っている温かさ、気持ちを通じ合った上での問答にニヤッとさせられる。みずほ園はお互いさまがすばらしい。

しかし「みずほ」とはどんなことだろう。辞書によれば、みずみずしい(瑞穂しい)稲穂と記されていた。なる程、もうすぐ一面の田圃に水が入り鏡のように輝き、しだいに淡い緑色に染められていく。日ごとに色濃くなっていき、いつか黄金色となる。

四季の色も、ここから見渡す広々とした田園風景もその先に見

える角田、弥彦の山々も新鮮だ。晴れてはいたが肌寒く散歩をパスして窓から見える桜の並木を眺めていた。

「春かア」生き物野山一斉に活気づく時黄色の花、白、うすいピンク色とまさに爛漫だ。

気持ちスーと軽くなる。なまけていても春は訪て、今の自分に一生懸命でいるように告げる。以前はふてくされていたが、「みずほの力」を感じて元気になれる。前向きに行こう。

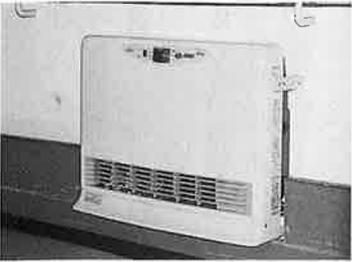
らんまんの頃はやっぱり良い。笑顔でいよう。

### インフォメーション

#### ・男性棟廊下暖房機設置

居室と廊下の気温差を少しでも解消する為に、女性棟に引き続き男性棟にも暖房機を設置しました。例年にならない厳しい冬でしたが、各棟共に快適に過ごすことが出来たようです。今後

も利用者の皆さんの生活しやすい施設を目指し、改善・改修を行います。



# 新潟みずほのあしあと

## 皆さん大好き カラオケ♪



ピチピチ?!の新人です。  
よろしくお願いします。

## 1/27 笠木小餅つき交流



## 4/27 バイキング昼食



春の日差しが、温かく感じられる季節となり、今年も恒例のバイキング昼食会(全十二品)を四月二十七日に行いました。今年、ふれあいルームでの食事が始まり初めてのバイキングで行われ、廊下の移動もスムーズに選ぶ楽しいひとときを過ごしていただく事が出来たのではないかと思います。



## 「障害者地域生活推進 特別モデル事業」 終了のご挨拶

本年三月三十一日、月潟村様を指定市町村とした西蒲原郡十カ町村の委託を受け当法人で実施してきた「障害者地域生活推進特別モデル事業」が、終了しました。

一昨年十月から一年半、皆様に支えられての事業でした。昨年暮れの西蒲共生フォーラムや最近の個々の相談対応状況を概観すると、まさに「これから」の感があり残念です。

新年度からは、どこからの補助も得ない法人単独の相談室に戻ります。旧西川町様からのご協力の下に設立された「旗屋」にある西川障害部門総合センター内に居を移し、小規模作業所「工房はたや」、法人独自グループホーム「檜の木」と同居しての障害者生活相談室「わあくらく」となります。

モデル事業期間中のような縦横無尽の動きは到底できなくなりませんが、電話や来所相談を中心に、「相談者に」へた「を打たすな!」の理屈より一つの実践の精神を堅持し、今後も精進していく決意です。そして、近い将来、再びこの地に不可欠な公的相談事業の担い手として再登場を果たしたいと思えます。出来るだけ早くその日が来ます様、これまで以上の皆

様のご支援とご協力をお願いするものです。

以上、皆様のご協力とご支援に心からの感謝を述べさせていただきます、お礼の挨拶としたいと思います。本当にありがとうございます。

【四月一日からの新しい連絡先】  
西川障害部門総合センター  
障害者生活相談室「わあくらく」



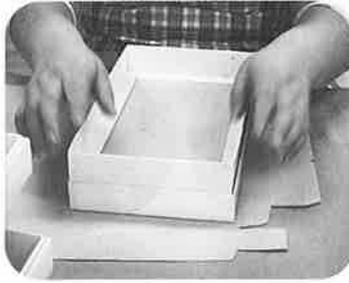
三月三日、高橋健二介護員に長男瑞穂(みずほ)くんが誕生しました。  
おめでとございました。

## 新潟みずほ園

〒950-2137 TEL 025 (262) 0044  
新潟市小見郷屋107-2 FAX 025 (261) 5483  
URL <http://www.aa.alpha-net.ne.jp/mizuhoen>  
E-mail: [mizuhoen@m20.alpha-net.ne.jp](mailto:mizuhoen@m20.alpha-net.ne.jp)

## 障害者生活相談室 わあくらく

〒959-0423 TEL 0256 (70) 4044  
新潟市旗屋311 FAX 0256 (88) 5044  
E-mail: [waaraku@apost.plala.or.jp](mailto:waaraku@apost.plala.or.jp)



＊はじめまして＊  
＊「工房はたや」です＊



「みんな作業に一生懸命  
励んでいます！」

スタッフ代表 阿部 央詩

作業の様子は音楽をききながらゆったりとのびのびとみんな作業しています。時折、おしゃべりに夢中になったりすることもありますが、その他のみんなは黙々と作業をこなしています。休憩時間は、お茶やコーヒーを飲みながらみんなでくつろぐ時間です。みんな何をするときも笑顔と元気が肝心ですよ。

みんなが一人一人得手不得手を持っているのは当然なことですよ。でも、僕たちは僕たちしかないものを持っています。何事にも根気強く、忍耐強く、意欲的に、楽しくかけがえのない毎日を生きていくことが、僕らにとってもお客様にとってもかけがえのない「宝物」にしていきたいものです。

そう、「豆天使」は愛情のたくさん詰まった心にも体にも優しいお豆腐です。いつもお客様にとびきりの笑顔でお持ちしております。

(※一部省略)

# みのり園 日常風景

日中活動の人気メニューの一つにアルミ缶プレス作業があります。地域の皆様の御協力のもと、暑い日も寒い日も利用者のメンバーが一丸となり、積極的に作業に取り組んでいます。その様な利用者のニーズに応え、先日作業場の増改築工事を行いました。採光仕様の天井、換気のための小窓といった機能面も充実し、スペース的にも充分確保されました。

今回はその様な環境の中作業に取り組む利用者の日常風景をご覧の皆様にお届けしたいと思います。



作業の合間にしっかりカメラ目線 佐藤正明さん



地道な作業も嫌がらない 金田悠希さん



笑顔で作業 井川三千義さん



プレス作業に没頭する 小林麻子さん

グループホーム移行に伴い、次の方々が新たに利用開始されました。よろしくお願ひします。

- 河野 圭介さん
- 新潟市出身 十七才
- 丸山 和也さん
- 新潟市出身 十九才
- 小林 勝さん
- 新潟市出身 四十一才

初めまして

法人独自のグループホーム「樫の木」へ次の方々が移行しました。アットホームな雰囲気の中、手さぐり状態ではありますが充実した毎日を満喫されています。

- 坂井 宏行さん
- 坂井 良雄さん
- 平沢 真男さん

念願のグループホームへ

## みのり園

〒950-2138

ホームページ  
Eメール

新潟県新潟市藤野木51番地  
電話 025-262-0075 FAX 025-262-1439  
<http://www.aa.alpha-net.ne.jp/minorien/>  
[minorien@m21.alpha-net.ne.jp](mailto:minorien@m21.alpha-net.ne.jp)

## 工房はたや

〒959-0423

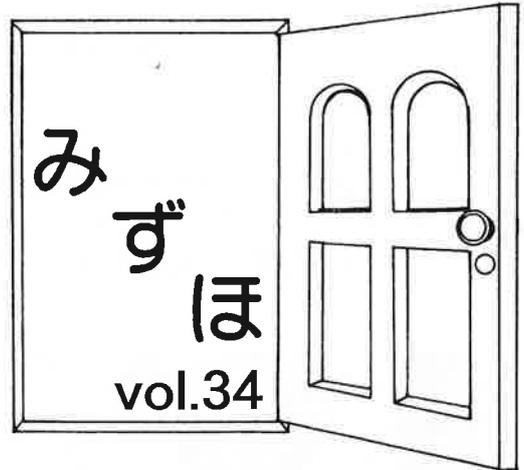
ホームページ  
Eメール

新潟県新潟市旗屋311番地 西川障害部門総合センター内  
電話 0256-70-4044 FAX 0256-88-5044  
<http://www.15.plala.or.jp/~mametenshi/>  
[hataya-mametenshi@olive.plala.or.jp](mailto:hataya-mametenshi@olive.plala.or.jp)



“今年も満開でした” (4月18日撮影)

# 第2みずほ vol.34



## 通所事業始まる！

かねてより進めてまいりました新規事業として四月一日より「通所療護事業(定員六名)」を開始いたしました。この事業は、在宅及び入所されている利用者の在宅生活の継続や移行の促進を図ることを目的に行われる事業です。

平日(月曜～金曜日)に送迎を行い日中を園の利用者と同じサービスを提供させていただくことを基本に支援させていただきます。



また、事業開始に伴い、建物の

一部の増改築工事を進めています。以前の談話室を通所室と喫煙室に間仕切りし、通所室には、ベッド四台、テーブル、テレビ、ロッカー等を整備しました。また、新談話室としまして食堂協廊下突きあたりにスペースを求め、現在、六月上旬完成に向け工事を行っているところであります。それと通所利用者送迎用に公用車(車椅子四台乗車可能なリフト車)を増車し、より安全で快適な送迎が可能となりました。

開始して二ヶ月余りですが利用者の意向を最優先に支援提供することで家族も含めた在宅生活が図れるよう進めていきたいと思えます。(在宅支援部門)



## リハビリ！ますます充実

リハビリというと、毎日コッコツ“が大切です。利用者の皆さんにとっても続けていくことは本当に大変なことです。

この度、四月一日より山本裕子理学療法士の新規採用により、一人一人に合った機能訓練がより充実した形で提供できるようになりました。

(月曜～金曜日実施)

『継続は力なり』で辛い訓練も楽しく頑張ってください！

(機能訓練係)





## 癒し♪チェロ演奏♪慰問



午後のひととき  
まどろみの中  
気分は春色桜色  
ぼわ〜んと  
心をとろけるように  
奏でられる  
弦の音色  
ありがとう  
チェロ演奏の皆さん

(四月二十四日)



## ボランティア懇談会

三月十九日にボランティア懇談会が行われました。日頃お世話になってい  
る当園ボランティアの方々をお招きし和やかな雰囲気の中、茶話会形式で意見交換が行われました。  
ボランティアさんの中には五年以上も洗濯物た  
たみに通って下さる方も  
おられ、利用者、職員と  
もに感謝の気持ちでいっ  
ぱいでした。  
(施設開放係)



## エンジョイ!“ランチバイキング”



今年の一月より食事の  
いっそうの充実を図り  
”個別配膳”が実施さ  
れるようになりました。  
また年間を通じて複数  
献立、ランチバイキング  
(ビュッフェ形式)など  
季節に見合った献立を提  
供しております。

所在地  
〒950-2137  
新潟市小見郷屋58番地4  
T E L  
025-261-2211  
F A X  
025-261-5502  
ホームページ  
[http://www4.  
ocn.ne.jp/~dai2mzh/](http://www4.ocn.ne.jp/~dai2mzh/)  
Eメール  
dai2mzh@blue.ocn.ne.jp

## 今年度の主な行事

- ☆5月18日 屋外昼食会☆
- ☆7月27日 納涼祭☆
- ☆10月16日 福祉会感謝祭☆
- ☆12月実施 忘年会☆
- ☆半日外出☆  
(新潟サティ、アピタ新潟西店)
- ☆一希望外出☆  
(片道90分以内の希望する場所)

御寄付

ありがとうございますございました

- 下津町役場
- ながみね農業協同組合
- 下津町商工会
- 新潟県中小企業団体中央会
- アルビレックス新潟
- 坂井 キン
- 第四銀行

ボランティア・慰問

- 西田 久
- 舟山 功
- 鈴木 重次
- 島倉 菊江
- 五十嵐朱美
- 小林 勇太
- 白石 孝
- 小川 澄子
- 坂上 元美
- 嵯峨山 航
- 品川 由梨
- 宮内幽香子
- 桜井喜美子
- 長尾理容
- 小俣 静江
- 鈴木 正子
- 宮田 則子
- 計良 幸子
- 風間千枝子
- 杉井 愛
- すずらん美容室

《職員動向》

〈採用〉

- 新潟みずほ園
- 土田 重典 介護員(正職員)
- 田代 剛志 介護員(正職員)
- 田巻沙友里 介護員(正職員)
- 小田島幸恵 介護員(契約職員)
- 片桐 久枝 介護員(契約職員)
- 計良香奈子 介護員(契約職員)

みのり園

- 鍋谷 信博 生活支援員(正職員)
- 林 由香里 生活支援員(正職員)
- 広川 良子 生活支援員(正職員)
- 中原 直美 調理員(契約職員)
- 堀 陽介 生活支援員
- 野崎真千子 生活支援員

第2みずほ園

- 杉山 唯一 介護員(正職員)
- 渡辺 祐輔 介護員(正職員)
- 野田 恵美 介護員(正職員)
- 山本 裕子 理学療法士(正職員)
- 寺口 祐司 介護員(契約職員)
- 榎本 太一 介護員(契約職員)
- 阿部 美幸 介護員(契約職員)
- 高橋久美子 介護員(契約職員)
- 工房はたや
- 本多 恵 事務員(契約職員)

- フラワー美容室
- 小坂井理容所
- 中野小屋婦人会(小見郷屋)
- 田村 昇

古俣 杏奈 生活支援員(契約職員)

〈異動〉四月一日付

- 富永 忠平 新潟みずほ園長
- 五十嵐秀行 第2みずほ園総務課長補佐

〈昇任〉四月一日付

- 山田 郁子 新潟みずほ園総務課主任
- 岩崎 広美 第2みずほ園生活支援課主任
- 金子 浩 みのり園工房はたや主任

〈退職〉三月三十一日付

- 眞田 善廣 新潟みずほ園長
- 水澤加菜子 新潟みずほ園介護員
- 岡田奈々子 みのり園生活支援員
- 長谷川泰子 みのり園調理員
- 金子 隆明 みのり園生活支援員
- 大滝 智 新潟みずほ園介護員

入札結果について

左記のとおり指名競争入札を実施しました。

- 一 第2みずほ園談話室増築工事
- ・ 入札年月日

平成十七年四月五日

法人の動き

○三月理事会・評議員会報告

三月二十三日(水)、理事八人、評議員六人、監事二人、計十六人の出席のもと、第2みずほ園研修室にて開催されました。

理事会・評議員会に先立ち、新規事業として新潟市旗屋にたちあげた西川障害部門総合センターの見学を行い、センター内の小規模作業所「工房はたや」で生産されている豆腐「豆天使」の試食も行いました。

理事会・評議員会では、三園経過報告の後、定款の一部改正・就業規則の一部改正・経理規程の一部改正・給与規程の一部改正・職員介護休業等に関する規程の一部改正・育児休業等に関する規程の一部改正、平成十六年度収支補正予算、平成十七年度事業計画、平成十七年度収支予算、第2みずほ園談話室の増築工事、施設長の退職及び任用、評議員の委嘱についての議案が提出され、それぞれ全会一致で可決されました。

- ・ 参加業者 八社
- ・ 落札業者 株式会社 福田組
- ・ 落札金額 五百十万円
- (消費税含まず)

